

# 箱根神社 1 日月次祭と朝餉会のご案内

箱根神社の月首祭と朝餉会について

箱根神社（箱根町元箱根 80-1 0460-83-7123）

箱根神社では、毎月 1 日、15 日に月次祭を斎行しています。

本紙では、1 日月次祭へのご参列についてご案内申し上げますので、15 日の箱根神社と九頭龍神社（新宮）月次祭へのご参列につきましては、別紙「毎月 15 日齋行、箱根神社月次祭と九頭龍神社（新宮）月次祭のご案内」をご覧ください。

## 1 日 月首祭の時間について

- 1、期 日 毎月 1 日
  - 2、時 間 ① 7:00 4 月・5 月・6 月・7 月・9 月・10 月・11 月（月次祭に続いて朝餉会を行います）  
② 8:00 2 月・3 月（朝餉会はありません）  
③ 9:00 12 月（朝餉会はありません）
- \* 朝餉会とは？ 神様にお供えしたお米で作ったお粥をみんなでいただいて直会を行います。  
\* 直会とは？ お祭りを行う時には、必ず御神前に神饌を奉獻して齋行いたします。祭典を修めると直会を行います。直会の意味は、神様にお供えした神饌のおさがりをいただいて、御神徳を身に受けることにあります。

## 1 日 月次祭の参列について

- 1、月首祭にご参列の方は、受付にお申込みいただき、初穂料（はつほりょう）を一家族 3 千円以上お納め下さい。祭典奉修後におさがりをお渡し致します。

## 1 日 日程とお申込み方法について

- 6:30 から ◆月首祭の受付を儀式殿内受付にて行います。
- 6:55 まで \*ご参列の方は、参列者名簿に住所・氏名等のご記帳をお願いします。  
\*その折に、初穂料（3 千円以上）をお納め下さい。  
\*齋衣とおさがりの引換券をお渡し致します。齋衣を着用し、引換券はお持ち下さい。
- 6:55 ◆箱根神社御本殿に参入します。
- 7:00 ◆箱根神社の月首祭を斎行します。  
\*祝詞奏上の際は、頭を下げて夫々に心の中で一緒に、平素の御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変らぬ御加護を箱根の神様をお願いします。  
\*玉串奉奠はご代表 1 名です。一緒にお参り下さい。

（朝餉会を行う月の場合＝4 月・5 月・6 月・7 月・9 月・10 月・11 月）

- 8:00 ◆お祭りが終わったら、御本殿から儀式殿に移動します。
- 8:05 ◆儀式殿にて朝餉会を行います。
- 8:30 ◆朝餉会が終ってすべて修了です。  
\*お帰りの際に、おさがりをお渡し致しますので、引換券でお受取り下さい。  
\*齋衣は、受付にお返し下さい。



（朝餉会を行わない月の場合＝2 月・3 月・12 月）

- 8:00 ◆お祭りが終ってすべて修了です。  
\*拝殿にて金平糖で直会をお受けいただきます。  
\*直会に続いて、おさがりをお渡し致しますので、引換券でお受取り下さい。  
\*齋衣は、受付にお返し下さい。  
◆以上で修了です。

箱根神社・九頭龍神社他の祭典行事はもとより、箱根の様子や日々の神社の出来事などを、公式ホームページに併設のブログ「社務日誌から」にて随時お知らせしておりますので、ぜひご参拝にご活用下さい。  
箱根神社公式サイト (http://hakonejinja.or.jp) 公式ブログ「社務日誌から」(http://hakonejinja.no-blog.jp/syanunissikara/)

## \* 箱根神社と九頭龍神社について（両社参りのおすすめ）

箱根山中で行を積み、箱根大神の大きな力をいただいた万巻上人は、荒れ狂う毒龍を調伏し、「九頭龍神」に甦らせました。この時以来、山の神「箱根大神」の生み出だされる生命の根源たる水の力を、芦ノ湖の守護神（水の神）として司ってこられたのが「九頭龍神」です。  
箱根大神の御神徳なくして九頭龍神の御神威の発揚はないと言われる所以です。

7 月 31 日、九頭龍神を祭る湖水祭を宵宮に、翌 8 月 1～2 日、箱根大神を祭る例大祭（本祭り）が行われ、3 日には駒ヶ岳の神祭り、4 日の湖尻龍神祭、5 日の鳥居焼まつり（龍神祭）と芦ノ湖を巡って一週間にわたり夏祭りが行われます。それは、箱根の大神様と九頭龍様とが一体となって齋行される箱根の山と湖の大御祭りなのです。

皆様には、まず始めに箱根神社に参拝し、次に九頭龍神社にお参りされる両社参りで、箱根の大神様、九頭龍様のいっそう大きな御加護を得られますよう祈念申し上げます。



## \* 九頭龍神社の「本宮」と「新宮」について

九頭龍神社（本宮）は、毒龍調伏・九頭龍誕生の所縁の聖地、芦ノ湖心の畔に鎮祭されました。  
九頭龍神社（新宮）は、例大祭宵宮の龍神祭・湖水祭が齋行される神聖な祭場に鎮祭されました。  
どちらも同じ神様が祀られていて、その御心も御神徳も変わりありません。

本宮は天平宝字元年、箱根神社に続いて建立され、新宮は、参拝経路が大変な本宮より易くお参りが出来、箱根神社との両社参りもすぐ出来るお社として、平成 12 年辰年元旦に建立されました。  
毒龍調伏・九頭龍誕生の所縁の聖地に鎮まる九頭龍神社（本宮）が奥宮とすると、湖水祭が齋行される神聖な祭場に鎮まる九頭龍神社（新宮）は里宮であり、ちょうど駒ヶ岳山頂に鎮まる箱根元宮と芦ノ湖畔に鎮まる箱根神社との関係と同じのとも言えます。

お参りは、本宮、新宮の区別なく、ご自身のご都合のよろしい日に、それぞれのお時間の中で、心を込めてお参りいただくのが一番よろしいものと存じます。更にはより御加護の大きな箱根神社との両社参りを特におすすめ致します。

以上、ご不明な点がございましたら、箱根神社社務所（0460-83-7123）までご連絡願います。